

議員定数に関する市民と議会の意見交換会記録

Dグループ	留萌地区退職者連合 留萌商工会議所 留萌消費者協会 北海道留萌高等学校 留萌市老人クラブ連合会 女性ネットワーク・るる NPO法人留萌観光協会	事務局長 副会頭 会長 教諭 会長 理事 事務局長	菅原俊夫（リーダー） 関野政人 白鳥テツ子 新井隆彰 松下 功 亀口裕子 佐藤雄一郎
担当議員	司会 野 呂 照 幸 記録 川 口 宏 和 野 崎 良 夫	議員 議員 議員	

① 議会活動について

- ・ 広報にて情報を得ている。よくやってくれていると思う。
- ・ 選挙よりも個人の活動の見える化をすすめて、もっと市民の声を聞いてほしい。
- ・ 他市を参考にしないとわからないが、市民にとっては情報が新聞しかない。
- ・ 議会活動自体がわからないため議論自体がむずかしい。
- ・ 広報などお知らせの仕方の工夫する必要があるのではないか。
- ・ 自分の住んでいる地域に議員がいないため、議員が身近ではない。
- ・ 目安箱など市民の意見を聞いてもらえるやり方もあるのでは。

② 議員活動について

- ・ 普段の姿が見えてこないのでも市民の声を聞く場を定期的につくってみては。
- ・ 選挙のときだけでなく、定期的に辻立ちをしてはどうか。議会で動くのではなく、あくまで個人でがんばるべき。
- ・ 「カズノコ」より時代に沿った提案が必要。

③ 議員定数について

- ・ 財政面の問題があるが、多ければ多いほど市民の意見が反映されるため増やすべきと考える。
- ・ 人口約2万人で議員が16名だと候補者、市民ともにリスクが高いため、16名より多いほうがよい。
- ・ 各業種から議員が立候補してもよいのではないか。